

富士見小は開校50周年を迎えました ～これまでも、これからも心の故郷・富士見小～



ALL FUJIMI

飯能市立富士見小学校
R6年度 学校だより
第10号
文責：

反省点があるからこそ、ベストを追求する楽しみがある

安室奈美恵

晩夏から始まった長く暑い2学期でしたが、冬らしい寒さの中でようやく終わりを迎えようとしています。保護者や地域の皆様のご理解とご協力のおかげで、今学期も何とか無事に教育活動を進めることができました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

子供たちは終業式の後、担任より通知表をもらいます。その際、担任から一人一人にかけられるメッセージを、どの子も真剣に聞いていました。通知表は2学期の学校生活における努力や成長の証です。もしかすると満足いくものではないかもしれませんが、それらも含めて、ぜひご家庭でもお子さんと一緒に2学期を振り返り、頑張った点は褒めて励まし、改善点についてはどうしたら解決できるのか、一緒にお考えいただければ幸いです。

さて、話は変わります。大晦日まであと少し日がありますので気が早いようにも思えるのですが、皆様にとって「今年はどんな一年」でしたか。富士見小にとっては、今年（今年度）は開校50周年を迎える節目の年でした。開校50周年を祝うために、周年記念実行委員会の皆様のご尽力によって様々なイベントを実施することができました。第1弾イベントは、「ツーデーマーチでウォーカーの皆様に感謝の言葉と記念品を渡そう」というものでした。記念品のボールペンを1000本用意して、道行く飯能市在住のウォーカーの皆様にプレゼントしました。第50代リーダー有志の6年生も大勢手伝ってくれました。10月には第2段として「ハルーンランタンフェスティバル」を実施。現在は、第3弾として、子供たちの手による【富士見小50歳おめでとうの会】（仮称）を開催する予定が進行中です。記念講演の講師として、本校の卒業生であり、現在日本テレビの現役アナウンサー・小高茉緒さんにご来校いただくことも決まりました。もう少しお祝いムードに浸りたいと思っています。

大晦日は昔から、「よいことは大切に、悪いことは洗い流して新年を迎える準備をする日」と言われているそうです。年越し蕎麦を食べる風習も蕎麦が切れやすいことから、一年の災いを断ち切る意味があります。さらに除夜の鐘を108回つくのは、「人間の108ある煩惱を祓うため」です。日々慌ただしい毎日をお過ごしのことと思いますが、どうぞ大晦日はご家族皆様でゆっくりと一年の締めくくりをしてみたいと思います。

今年も大変お世話になりました。皆様、どうぞよいお年をお迎えください。



給食提供の減食(2日分)について(お詫びとお願い)

保護者の皆様もご承知の通り、物価高騰が続いております。本校では、安心して安全な給食を毎日提供するために、栄養士や調理員の皆さんが、少しでも安く食材を仕入れるように業者と相談をしたり、可能な限り手作りで対応する等で、食材費の高騰による給食への影響を最小限に食い止める努力を重ねてまいりました。

しかし、その努力の甲斐もむなしいほどに食材費の高騰に歯止めがかからない現状にあり、現行の徴収させていただいている給食費では、予定していた給食回数を実施することが難しくなりました。

つきましては、苦渋の決断ではありますが、年度末の**3月17日(月)及び18日(火)の給食提供を見合わせる**ことといたしました。給食を楽しみにしている児童や保護者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、社会情勢をご理解いただき、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

なお、この状況は来年度も続くものと思われます。さらなるご負担となりますが、給食費の引き上げを検討しております。金額や提供予定回数等の詳細については改めてご連絡いたします。何卒宜しくお願いいたします。

◆年末年始の閉庁日及び3学期はじめの「NO残業週間」のお知らせ◆

◎年末年始の閉庁日について

12月28日(土)～1月5日(日)は閉庁日です。緊急連絡は、飯能市役所(042-973-2111)までお願いいたします。なお、冬休み期間中の電話対応等時間は、8時20分～16時50分までとなります。勤務する職員が少ないため、速やかな対応ができない場合もあります。よろしくお願いいたします。

◎NO残業週間について

今年度の「NO残業週間」は、1月8日(水)～1月15日(水)の5日間です。この取組は昨年度より始まったもので、働き方改革の一環です。

期間中は定時退庁(16時50分)をさせていただきます。保護者の皆様にはご迷惑をおかけすることもおもいますが、何卒ご了承くださいますようお願いいたします。

